

The Third iCeMS SEMINAR

講演者1 : **Prof. Stefan W. Hell**

Max Planck Institute for Biophysical Chemistry

演題1 : **Fluorescence Nanoscopy**

講演者2 : **Dr. Tanjief Szellas**

Leica Microsystems CMS GmbH

演題2 : **Beyond the Limits:
STED –Superresolution Microscope**

日時 : 2008. 4. 16. (水) 15:00–17:00

場所 : 再生医科学研究所東館5階 ルーフテラス

STED (Stimulated Emission Depletion = 誘導放出抑制) 顕微鏡を考案された Stefan W. Hell 教授をお招きし、STED 顕微鏡の原理と応用、さらには光学顕微鏡を用いたナノスコーピーについてお話しいただきます。また、ライカマイクロシステムズは、その製品版を発売されましたので、開発を担当された Tanjief Szellas 博士に、装置の特徴についてお話しいただきます。また、物質-細胞統合システム拠点の楠見ラボ(近畿地方発明センター分館)で、デモ機を借りていますので、実機を用いてのワークショップもおこないます。ワークショップには、事前申し込みが必要です。

ワークショップ

日時 : 4月17, 18, 21, 22, 23日 10:00 - 16:00

場所 : 近畿地方発明センター分館

定員 : 1グループ4~5名 x 半日 (1日2グループ)

事前申し込みは、楠見まで (akusumi@frontier.kyoto-u.ac.jp)、または、ライカマイクロシステムズ (marketing@leica-microsystems.co.jp) か営業担当まで。

試料の持ち込みは歓迎しますが、顕微鏡室を汚さないため、確実に密封されたものに限りです。また、非常に蛍光強度の強い試料の持ち込みはお断りします。顕微鏡室では、通常の実験が並行しておこなわれているので、ご配慮をお願いします。

主催 : 京都大学 物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS = The Institute for Integrated Cell-Material Sciences)

京都大学 再生医科学研究所 楠見研究室 / 科学技術振興機構 ICORP 膜機構プロジェクト

連絡先: 京大再生研 楠見明弘 FAX: 075-751-4113 e-mail: akusumi@frontier.kyoto-u.ac.jp